

株式会社 地理情報開発

Copyright ©2024 CHIRI Geographic Information Service Co., Ltd. Revision 1.0.0

## 1 はじめに

PlugX シリーズをご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品は、オープンソースのデ スクトップGIS ソフトウェアを代表する「QGIS」で作成した地図データを Adobe Illustrator でスムー ズに利用するためのプラグインです。QGIS 上でベクター・ラスターのレイヤーに対して設定され たデザインやレイヤー構成を可能な限り維持して Illustrator で読み込み、編集・活用することが できます。

#### 動作環境

Adobe Illustrator 日本語版 バージョン 2022(v26.3.1 以降) ~ 2024(v28.x) のいずれかが、その必要システム構成上で正常に動作していること。QGIS Desktop 3.28 以降。(2024 年 2 月現在)

- \* Illustrator の必要システム構成は Adobe 社のサイトでご確認ください。
- \* Illustrator がマイナーアップデートにより本製品との互換性がなくなった場合、当社サイトでユーザー様向けに 新しいアップデートバージョン用のプラグインファイルを無償でご提供予定です。
- \*パッケージ版をお求めの場合、インストールには CD-ROM ドライブが必要です。
- \*本製品は、1ライセンスにつき1台のコンピュータでお使いいただけます。
- \* 仕様は予告なく変更する場合があります。

### Illustratorプラグインのインストール

使用環境に合ったプラグインと付属ファイルを収めたフォルダを、Illustratorのプラグインフォルダ内にコピーします。 その後に Illustrator を起動し、シリアル番号を入力します。初回起動より 60 日以内にライセンスキーの取得・入力を行 います。詳しい手順はパッケージに含まれる『スタートアップガイド』及び『ライセンス認証について』をご参照ください。

#### サポートについて

本製品のご使用上のお問合せや技術的なご質問については、下記のサポート専用アドレスにて電子メールで承っており ます。QGIS や Illustrator 自体の機能に関するご質問などはサポート範囲外となりますので、当該ソフトのヘルプや関連 Web サイト、市販書籍等をご利用ください。

\* PlugX サポート専用メールアドレス: <u>support-plugx@chiri.com</u> \* アップデータ公開などの情報は、当社 Web サイトをご参照ください。 \* 地理情報開発 Web サイト <u>https://www.chiri.com/</u>

※ PlugX は株式会社地理情報開発の登録商標です。

※ Adobe, Illustrator はアドビ社の商標です。

# 2 QGIS~Illustratorの流れ

まず QGIS で地図を作成し、書き出しプラグインを用いて指定したフォルダ内に必要範囲の地図データを書き出します。 それを Illustrator 側の読み込みプラグインを使ってインポートすることにより、QGIS のマップを Illustrator で再現しま す。読み込んだ地図は普通の Illustrator ファイルとなりますので、Illustrator 自体の機能を使って自由に加工することが でき、もちろん ai ファイルとして保存することが可能です。保存した ai ファイルは、プラグインをインストールして いない PC 上の Illustrator でも使用可能です。



## 3 QGISからのエクスポート

#### 書き出しプラグインのインストール

初回の書き出しの前に、QGIS のプラグインをインストールします。

まず QGIS のメニューから [ プラグイン ] - [ プラグインの管理とコンソール ...] を選択します。



検索ボックスに「PlugX」と入力し、検索された「QGIS to Illustrator with PlugX」プラグインを選択して「インストール」 をクリックします。



インストールに成功すると、QGISの「プラグイン」メニューの下に「QGIS2PlugX」が追加されるとともに、ツールバー に QGIS2PlugX のボタンも追加されます。プラグインは更新される場合がありますので、随時チェックしてアップデー トしてください。



#### 書き出しフォルダの作成

QGIS からエクスポートするデータを格納するフォルダを作成します(名称は任意)。



### エクスポートの実行

Illustrator で読み込みたい地図の QGIS プロジェクトを開いて表示します。



プラグインメニューから「QGIS2PlugX」–「Export」を選択するか、ツールバーで QGIS2PlugX ツールボタンをクリックし、 プラグインを起動します。

🝳 tochigi_25k_light — QGIS	20		
ブロジェクト(J) 編集(E) ビュー(V) レイヤ(L) 設定(S	プラグイン(P) ベクタ(O) ラスタ(R)	データベース( <u>D</u> ) Web( <u>W</u> )	メッシュ( <u>M</u> ) プロセシング( <u>C</u> )
🗅 🖿 🗟 😰 😫 🚺 🍫 🔎 🔎	🤹 為 プラグインの管理とインストール	0.	🗮 🌞 Σ 🛅 = = = - 😼
🔹 🏟 V. 🖉 🗮 🖼 🕅 🥢 🖉 📑	🬏 Pythonコンソール	Ctrl+Alt+P	
	QGIS2PlugX		Export
			About
ブラウザ 回図			



エクスポートダイアログボックスが表示されます。書き出したいレイヤーにチェックを入れ、出力縮尺・書き出し領域 を設定し(デフォルトはマップキャンバスの表示状態)、「出力フォルダーを選択して実行」ボタンをクリックします。



フォルダ選択ダイアログボックスが表示されるので、最初に作成したエクスポート用フォルダを選択して「OK」をクリックすると、エクスポートが開始されます。



エクスポートが完了すると、ダイアログボックスが表示されます。指定領域内に地物が存在しなかった等の理由で書き 出されなかったレイヤーがある場合はそのむね表示されます。



エクスポートされたデータは JSON ファイル・シェープファイル・SVG ファイル・ラスター画像ファイル等で構成され、 地図のレイヤー構成・スタイル・地物の形状・ラベルの配置情報などを含んでいます。、

# 4 Illustratorでのインポート

QGIS プラグインからエクスポートされたデータを読み込んで、Illustrator 上に地図を再現します。

Illustrator を起動し、新規ドキュメントを作成します。用途によって、ドキュメントのカラーモードを CMYK または RGB で使い分けてください。サイズはインポート時に自動調整されますので気にせず適当なサイズとしてください。

Illustrator のメニューから [ファイル] - [QGIS からのインポート …] をクリックします。ダイアログボックスが表示され るので、「参照」ボタンをクリックして、QGIS からデータをエクスポートしたフォルダを選択し「OK」をクリックします。 ■「線データレイヤー内のパスをできるだけ連結する」にチェックを入れると、一見つながっているようにみえて実は細切れに分か れているパスが、できるだけ 1 本のパスになるよう自動で連結されます。

Ai 🛖	ファイル(F)	編集(E)	オブジェクト(0)	書式(T)		効果(C)
	新規(N).				Ctrl+N	
Ai	テンプレートから新規(T)			Shift+Ctrl+N		
開<(O)					Ctrl+O	
	最近使用したファイルを開く(F)				>	
	Bridge で参照			Alt+Ctrl+O		
新規ファ	ア QGISからのインポート				7	

QGIS出力データの読み込み	
データの場所	
C:¥Users¥chiri¥Desktop¥QGIS_EXPORT	参照
☑ 線データレイヤー内のパスをできるだけ連結する	
PlugX-QGIS/.ai	OK キャンセル

地図のインポートが実行されます。QGIS 上で設定されたスタイルとレイヤー構造ができるかぎり再現されます。



- SVG マーカーまたはラスターマーカーが使われていた場合は、まずそれらのインポート処理がまとめて行うため、ファイルのオー プン・クローズが繰り返されますのでしばらくお待ちください。その後にベクターレイヤー・ラスターレイヤーのインポートが実 行されます。
- ラスターレイヤーは、書き出しフォルダ内の画像ファイルへのリンクとして読み込まれます。
- QGIS 上のシンボルから、Illustrator のシンボルオブジェクトが自動で作成・配置されます。
- QGIS 上で使われていた塗りつぶしパターンから、Illustrator のパターンスウォッチが自動で作成・適用されます。

#### NOTE: カテゴリ値による表示のON / OFFなどについて

現在のプラグインバージョンでは、QGIS のシンボロジにおける「カテゴリ値による表示の ON / OFF 制御」や「ルール による定義」には未対応となっており、意図した状態でのエクスポート・インポートができない場合があります。この ような場合、シンボロジ設定ではなくレイヤのフィルタを設定することで、意図した表示状態の地図を Illustrator に渡 すことができます。



カテゴリ値により表示対象を絞っている